

突然やってくる心臓の病気 知っていますか？ 虚血性心疾患

循環器内科主任医長 なが さわ あきら 長澤 智



Q.1 虚血性心疾患とはなんですか

神戸大学大学院にて虚血性心疾患に関する研究で医学博士を取得。昨年4月から当院に赴任。専門の虚血性心疾患を中心に、末梢動脈疾患・心不全・不整脈・高血圧・脂質異常症など幅広く診療・治療に当たっている。日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医、日本循環器学会循環器専門医。

虚血性心疾患は、心臓の筋肉に酸素や栄養を送り込む働きをしている冠動脈が狭くなったたり、閉塞(詰まる)したりすることで心臓の筋肉に血流障害を起こす病気です。主に安定狭心症と急性冠症候群(急性心筋梗塞、不安定狭心症など)に分類され、高

血圧・糖尿病・脂質異常症・喫煙・肥満などを背景として発症し、発症すると胸痛や息苦しさなどの症状が出現します。
多くの場合、安定狭心症による症状は短時間で改善しますが、急性冠症候群を発症すると症状は持続し、生命に関わることもあります。

Q.2 診断・検査・治療方法について教えてください

急性心筋梗塞や不安定狭心症は、一刻も早い診断・治療の必要があります。特に、急性心筋梗塞では可能な限り早く冠動脈の血流を再開させることが重要です。

安定狭心症は、急性心筋梗塞ほど緊急度が高くはありませんが、できるだけ早期に診断を受けた上で、最適な治療法を選択することが治療後の経過に影響します。

診断は血液検査、心エコー図検査、冠動脈造影CT、心筋シンチ、運動負荷心電図検査などがあり、患者さんの負担が少ない検査から順に行います。安定狭心症や急性冠症候群の疑いが強い患者さんに對しては、心臓カテーテル検査による冠動脈造影を行います。狭



循環器内科のミーティングの様子

心症で治療が必要と判断された場合には、個々の患者さんの年齢や生活状況を考慮し、最も適切な治療計画を立てて治療を行います。

Q.3 虚血性心疾患を予防するために必要なことを教えてください

虚血性心疾患やその原因となりうる動脈硬化の予防には、適度な運動とバランスのとれた食生活が特に重要になります。また、かかりつけ医の診察や健康診断を通して、動脈硬化のリスクを把握することも重要です。

Q.4 最後に一言お願いします

当院では、市内の開業医の先生とも連携して循環器疾患全般の治療を行っていますので、気になる症状がございましたら、お気軽にご相談ください。なお、当院を受診の際は、かかりつけ医からの紹介状をお持ちください。



循環器内科の医師と研修医